

放課後子ども教室だよ

とうわどんぐり教室

令和6年9月26日(木)訪問

地域のかを生かして活動をしています。

「とうわどんぐり教室」は、東和小学校の1～2年生50名が登録しています。子どもたちは、放課後、様々な活動ができるとうわどんぐり教室をとても楽しみにしています。

訪問した日は、語り部による二本松の昔話、絵本の読み聞かせがありました。絵本をテレビ画面に映して子どもたちにもわかりやすく、お話をしていました。コーディネーターが、地域の語り部や読書ボランティアに協力してもらい、子どもたちの読書活動を推進する活動を計画しています。



【子どもたちの感想】

- ・ 次はどんなお話なのか楽しみです。
- ・ 手話や人形劇も楽しかったです。

【スタッフのお話】

- ・ 次はどんな本にしようかと考えるのがとても楽しみです。
- ・ 人前に出て話すことで、元気になります。
- ・ 子どもたちが方言にふれて、言葉が豊かになるとよいと思っています。



校長先生

子どもたちが、郷土に伝わる昔話や伝統的な暮らしぶりについて聞くことができるたいへん貴重な機会となっていてありがたいです。地域の方とのつながりが薄れている中で、地域の方が自分たちのために来てくれているという感謝の気持ちを子どもたちがもつことができるようになりました。

とうわどんぐり教室では、地域の方と子どもたちの結びつきを大切にしています。地域には、専門的な知識や技能をもった方がたくさんいます。様々な地域の人材の協力を得て、読書活動や郷土について学ぶ機会を充実させるように努めています。